

公表:令和 3 年 1 月 29 日

事業所名 児童発達支援事業所 ぐろうさぽーと

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	1			
	②	職員の配置数は適切であるか	8				
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8				
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	1		毎日掃除と消毒を実施。活動は、密にならないよう4つのブースに分けている。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	3		非常勤の指導員も多いため、月に数回必要に応じて皆で会議を行い、その他は個別に行っている。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			こまめに保護者の方と話しをし、意向等を把握しながら定期的に業務改善を行っている。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1			
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8				
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8				
	⑩	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	1			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8				

	⑬	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	8				
	⑭	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	2			他のスタッフが送迎に出かける前に職場に入り、時間を作る工夫をしている。
	⑮	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	1			支援終了後当日は、出勤時間の関係で難しいが翌日スタッフと振り返りを行っている。
	⑯	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	1			
	⑰	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8				
	⑱	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑲	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	2	4	2		必要に応じて対応。
	⑳	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	2	3		保護者の方の意向のもと、必要に応じて対応している。
	㉑	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		5	3		保護者の方との面談の中で、必要に応じて対応します。
	㉒	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	2			ZOOM研修の機会がある。
	㉓	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		4	4		
	㉔	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8				送迎のスタッフは直接口頭で、行かないスタッフは連絡帳ノートで伝え合っている。

保護者への説明責任等	②⑤	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	1		今年、コロナで茶話会が中止となったが、お便り等で助言やヒント等伝えている。	個別での面談でも対応しているので、引き続き個別相談の対応も継続します。
	②⑥	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	3	2		コロナで茶話会は中止になっているため、時機をみて再開します。
	②⑦	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8				
	②⑧	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8				
非常時等の対応	②⑨	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	1		スタッフ全員で避難場所まで歩いて道順を確認し、同時に非常持ち出し袋の確認を行っている。利用者を実施する際は、保護者の方にお知らせしている。	
	③⑩	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	2		全員で避難場所まで歩いて道順を確認し、非常持ち出し袋の確認もしている。	利用者との避難訓練は、消防署見学と組み合わせ、災害や火災、避難について学ぶ機会を設けていたが、コロナで中止中の為、今後も時機をみて行っていきます。
	③⑪	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8				
	③⑫	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	7	1			
	③⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8				
	③⑭	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	2			コロナにて中止。今後はリモートによる研修会の開催予定。
	③⑮	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	2	3	3		現在対象の利用者が居ない。どのような場合であっても身体拘束すべきではないと考えています。

◎ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。